

令和元年度 北理研地学部会 授業研究会 報告書

- 1 日 時 令和元年11月22日(金)
14:00~14:20 受付
14:20~15:10 研究授業
15:20~16:10 研究協議・合評会
- 2 授業者 松原 義嘉 先生
- 3 会 場 北海道札幌国際情報高等学校
- 4 生 徒 2年生 地学基礎
- 5 内 容 「移り変わる地球 地球と生命の進化 先カンブリア時代」
- 6 授 業 **導入** 地球がどのように進化したか
展開 ①ワークシートを用いて、内容の説明。
②随時に発問し、生徒の理解や考察力、表現力を培う。
まとめ 授業のまとめとして、問題演習を行い、本時の振り返りを行う。

松原先生の授業は、非常に落ち着いており、先生自身の知識が深く、生徒達もその魅力に引き込まれている大変素晴らしい授業であった。学術的に難しい内容も、丁寧でわかりやすく、内容がよく整理されているため、生徒もとても理解している様子であった。板書とプリント内容がきれいにリンクされているため、後で見ても生徒は復習しやすい教材であった。また、地球と惑星を比較する模型を用意しており、とても比較しやすかった。



7 研究協議

- 普段実施している実験や実習について、特に岩石や化石分野では単に生徒に見せるだけでなく実際に触れさせ、比較することで、理解が促進されやすい。また、ICTを活用することで、より効果的になり、探究的な実践にも繋げることができる。
- 教科書の内容に関して、どの分野から授業を行うのが適切かという協議になり、教科書会社によって分野の順番は異なるが、学校事情や先生方の指導方法によって進めるのが良いのかもしれない。例えば、宇宙分野から学習し、地球自体が時間的にも空間的にもスケールが小さいことが認識しやすいということがわかる。

今年度は6名の先生方にご参加いただきました。会場校の札幌国際情報高校や松原先生をはじめ、ご参加、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。